

【オリコンサル 設計BIM/CIMデータでICT土工】

設計BIM/CIM  
データでICT土工

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ  
ンツは、設計BIM/CIM/C  
IMデータを活用したICT  
土工工事を実施し、堤防に  
付帯する工事用道路で適用  
性を検証したと発表した。  
同社が開発した「土工部I  
CT施工データ変換システ  
ム（eMS）」を活用。複  
雑な横断形状でも同システ  
ムが利用できることを確認  
した。今後、さまざまな条件  
下で同システムを検証し、  
社会実装に向けた準備を加  
速していく。

「大和川保田遊水地越流  
堤他工事」（国土交通省近  
畿地方整備局発注）が対象。  
吉田組（兵庫県姫路市、壺  
阪博昭社長）の協力を得て  
実施した。これまでに実施  
した3件の実験に比べて複  
雑な横断形状に適用した  
が、活用できる見通しが高  
まった。「より幅広い施工  
条件下でも設計段階のBIM  
/CIMをICT土工に  
活用できるものと考える」  
（オリエンタルコンサルタ  
ンツ）としている。

施工会社が自ら同システ  
ムを操作し、操作性などを  
確認する体験会も実施。工

事で必要な範囲を指定して  
切り出せる「区間切り出し  
機能」や余盛量を設定して  
設計BIM/CIMに付加  
できる「余盛機能」を試行  
した。「3Dモデルの作成  
に熟練していなくても作成  
が可能」「より大規模な現  
場であれば、さらに高い作  
業効率を得られそう」とい  
った声が上がった。